

令和4年12月7日

課外活動団体 各位

学生支援課

対面での課外活動再開における遵守事項の更新について（12月8日適用）

このことについて、下記のとおり更新しますので、各構成員への周知を徹底してください。

遵守されない場合は**無期限**で活動を停止する場合がありますので、必ず実行してください。みなさんが、with コロナの状況において、本学の**感染症対策の模範となることを強く期待しています**。

記

【対面での課外活動再開における遵守事項（令和4年12月8日版）】

- (1) 最新の「宇都宮大学における授業の実施等に際してのガイドライン【学生用】」の確認。
- (2) 1回の活動は原則3時間までとする。
学内での活動の場合、更衣室の使用は認める。シャワー室の使用は認めない。
活動できる場所には限りがあります。譲り合って使用すること。
- (3) 課外活動共用施設の使用を可とする。手指消毒、換気の徹底、距離確保。他者と身体的距離（2m以上を目安）が確保できて会話をほとんど行わない場合は、マスク着用は不要とする。それ以外の場面については、マスクを着用すること。
- (4) 大学会館の使用を可とする。手指消毒、換気の徹底、距離確保。他者と身体的距離（2m以上を目安）が確保できて会話をほとんど行わない場合は、マスク着用は不要とする。それ以外の場面については、マスクを着用すること。利用人数の制限はなしとする（従来の定員に戻します）。使用する場合は、大学会館2階事務室で手続きすること。
- (5) 峰キャンパス4号館教室（4A41, 4A42, 4A43, 4A44, 4A46, 4A47）の使用を可とする。
手指消毒、換気の徹底、距離確保。他者と身体的距離（2m以上を目安）が確保できて会話をほとんど行わない場合は、マスク着用は不要とする。それ以外の場面については、マスクを着用すること。利用人数の制限はなしとする（従来の定員に戻します）。使用する場合は、学生支援課窓口で手続きすること。
- (6) (4)、(5)の施設は、同一団体による複数の部屋の同時間帯使用を可とする
（例：音楽系団体のパート練習等）。
- (7) 3密回避（ソーシャルディスタンス、換気の徹底、マスク着用等）
- (8) 学外で活動する場合は、原則として現地集合・現地解散とすること。
- (9) 宿泊を伴う活動は可とする。
- (10) 体調不良の者は、活動に参加させないこと（見学も不可）。

(11) 検温、体調管理表記入方法の徹底

- 活動に参加する学生の検温は活動開始直前に必ず行うこと。
- 見学や体験に参加した学生についても、必ず体調管理表に記入すること。
- 代表者確認欄は、代表者または代理の学生が記入内容を確認した後、サイン（署名）すること。

(12) 活動記録の徹底

- チームや班など、グループに分かれて活動する場合は、どの学生（含見学者、体験者）がどのグループに参加したかを別途記録しておくこと（任意様式で可）。

(13) その他

- ワクチン接種後も感染対策を徹底すること。
- 遵守事項が変更されたら直ちに構成員に伝達すること。
- (11)「体調管理表」及び(12)のグループ分けの記録は、大学から要請があった際は、速やかに提出すること。
- 発熱等の症状があった場合は、かかりつけ医等最寄りの医療機関又は「受診・ワクチン相談センター」に相談してください。新型コロナウイルス感染症に感染した場合、濃厚接触者であることが疑われる場合、体調不良で医療機関等の指示により自宅待機となった場合、ワクチン接種後の副反応により授業を欠席した場合は、次の新型コロナウイルス感染症関連報告兼公欠届入力フォームへ必要事項を入力し、大学への届出を行ってください。なお、本届は自宅待機等の終了日が決定してから入力してください。 <https://forms.office.com/r/czFfmcfeWy>
- ※上記届のほか、授業担当教員及び指導教員（担任）へも C-Learning 等で報告し、欠席となる授業が履修上不利益とならないよう当該授業に相当する学修の指示を受けてください。
- マスクは不織布マスクとする。また、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがあるので、運動中は、換気の整った屋内や屋外で、身体的距離が2m以上確保できている場合は、必要に応じてマスクを外すこともできる。その他、運動中のマスクの着用については、各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえた対応を取ること。
- 課外活動届、体育施設課外活動使用届等の必要な書類は、時間に余裕を見て提出すること。なお、感染症の状況如何によっては一度認められたものが実施不可になる可能性があるので注意すること。
- 判断に迷うことがあったら学生支援課に連絡すること。